

豊かな心をはぐくむ

道徳教育の充実

「考え、議論する道徳」でよりよく生きる力をはぐくむ

小学校は今年度4月から、中学校は来年度から「特別の教科 道徳」が全面実施となり、各校において「考え、議論する道徳」が展開されています。

「人としてよりよく生きる上で大切なものとは何か」
「自分はどのように生きるべきか」

について

考えを深め、他者と共によりよく生きようとする豊かな心をはぐくんでいきます。

小学1年
「かぼちゃのつる」



小学1年
「こころ はっぱ」



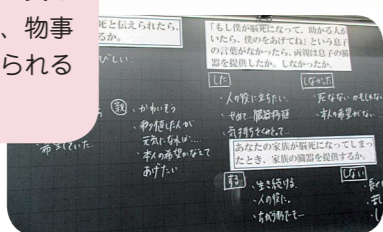
先生の声

●意見を交換し、関わり合いのある場をたくさん設定しています

先生の声

●教材を通して、立場が異なる人の気持ちを考え、物事を広い視野でみつめられるようにしています

中学3年
「命の絆」



先生の声

●友だちの考えに耳を傾けることで、自分を見つめなおすきっかけとしています

中学1年
「海と空 樫野の人々」



千葉県教育委員会指定 平成30年度特色ある道徳教育推進校

美浜中学校 研究主題：「考え議論する」道徳と評価の在り方

美浜小学校 研究主題：豊かな心を育む道徳教育
～他者との関わりを通して自己を見つめられる児童の育成～

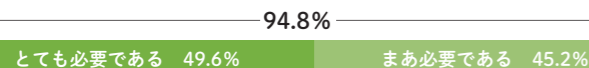
10月に授業公開を実施し、県内の教職員が授業を参観しました

平成32年度（2020年度）11月13日に、特別の教科道徳 第49回関東甲信越中学校道徳教育研究会千葉大会が日の出中学校区で開催されます。

H29浦安市教育に関する意識調査（保護者）

道徳教育、人権教育の推進

Q今後力を入れて行おう必要があると思いますか



『人権』について考える機会を

浦安市では、市内の中学2年生が編集委員となり、「人権・公民ノート」を作成しています。完成した「人権・公民ノート」は、4月に



市内の中学3年生全員に配付を予定しています。

人権・公民ノート ワークショップにおいて人権に関わるニュースや出来事について議論し、その中で出された意見や考えをコラムとして掲載します



情操を豊かにする教育の充実



ふるさと浦安作品展

（9月22日～10月14日）

市内の小中学生が、ふるさと浦安について（夏休み期間に）研究した233点の作品を郷土博物館に展示しました。自分の足をつけて、様々な場所で調べ、まとめ方を工夫した完成度の高い作品が多くありました。今年度は、市の公共施設や防災対策などについて調べたことをもとに、自分の考えを提案する作品が目立ちました。どの作品からも、ふるさと浦安を愛する気持ちが伝わってきます。



浦安市子ども作品展

（11月24日～26日）

11月24日から26日の3日間、平成30年度浦安市子ども作品展を開催しました。のべ9000人余りの方に来場していただき、大盛況でした。幼稚園・認定こども園・保育園・小学校・中学校の計1534点の作品が展示され、今年度も子どもたちののびのびとした表現や感性にあふれた作品展になりました。



音楽で心をひとつに

（10月2日・3日）

浦安市小・中学校音楽会は、今年で50回目を迎えました。第1回の音楽会は、昭和43年に浦安小学校、南小学校、浦安中学校の3校が浦安小学校の体育館に集まっての開催でした。現在は、市内の小・中学校26校が参加し、3部に分かれて開催しています。音楽を通して、小学生は中学生にあこがれをもったり、中学生は小学生の一生懸命な演奏に刺激を受けたりしていました。プログラムの最後には、中学校吹奏楽部の伴奏で「翼をください」を会場全員で合唱し、心をひとつにすることができました。

うらやすっ子SNSルール中学生サミット

各中学校の代表が集まり、各校で考えた、SNSルールの啓発に向けた取組を共有し、今後の取組に生かすための意見交換を行いました。



いじめメール相談

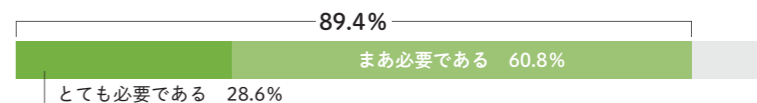
いじめを未然に防ぎ早い段階で解決するため、教育委員会では、いつでも相談できる「いじめメール相談」を平成30年7月16日から開始しています。

対象 市内在住の小中学生及びその保護者

H29浦安市教育に関する意識調査（保護者）

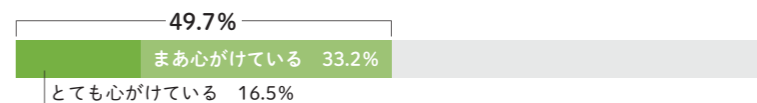
豊かな情操をはぐくむ文化・芸術活動の推進

Q今後力を入れて行おう必要があると思いますか



音楽や美術などの芸術に触れる機会をつくる

Q家庭ではどれくらい心がけていますか



課題 学年があがるにつれ、数値が低くなる傾向に